



## 固定IP設定端末の注意点について

固定IP設定によるハイセキュアな環境に対しての接続につきましては、ご利用をいただくお客様のセキュリティポリシーにより、ご利用をいただけない場合もあります。また、ネットワーク環境等、変更された際、受信機の設定に変更が生じた場合は再度設定の変更が必要(有償)となる場合がありますので、予めご了承ください。

### 1. ポート設定について

LAN(端末)⇄WAN側 双方の53(UDP) 解放

LAN側 ⇒ WAN側(端末) へのTCP/IPポート No9001の解放

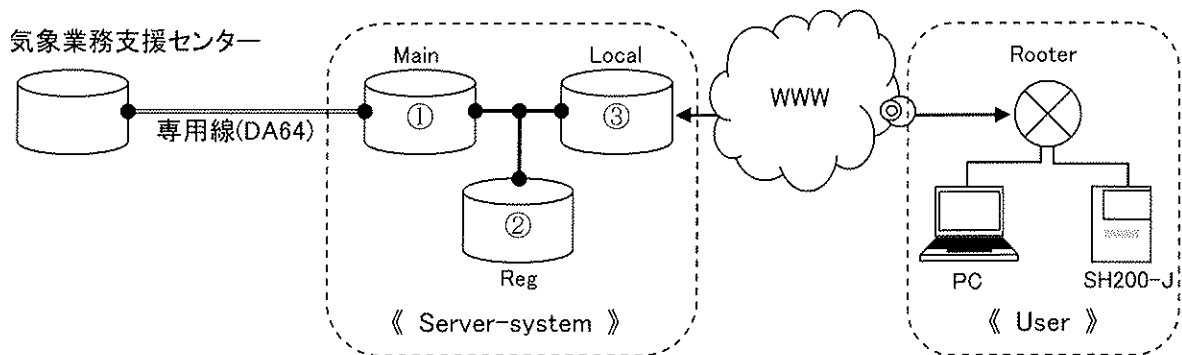
#### ご注意

サーバーと受信端末は、独自プロトコル(バイナリ+ascii)を使用して通信している為、TCP上位層(アプリケーションレベル)でファイヤーウォールをかけるにはプロトコルの開示が必要になってしまいますので対応することはできません。

### 2. 通信関連について

#### (1) SH200-J 受・配信サーバーシステム 概要

- 緊急地震速報を二次配信するために3種類のサーバーを使用しております。
  - ① : 気象業務支援センターからの緊急地震速報電文を受信する「メイン(Main)サーバー」(DNSサーバーとしても機能)
  - ② : 端末の個別情報の管理をする「登録(Reg)サーバー」
  - ③ : 各端末へ電文の再配信を行なう「配信(Local)サーバー」



- 各サーバーの「IPアドレス & ポート No」

No	サーバー名	ドメイン	IP アドレス	ポート No
②	登録サーバー	reg.digital-catfish.com	***.***.***.***	9001
①	(DNSサーバー)	-	(***.***.***.***)	(53)
③	配信サーバー		***.***.***.***	9001

※各サーバーのIPアドレスについては、事前に秘密保持誓約書をご提出いただきます。

### 3. 新規接続から通信開始～利用までの通信手順

- 1) 端末を接続(LANと電源)。
- 2) 端末が、ルータから割り振られたIPと端末が任意選択する自己PORT-No(1025～65535の中から任意)で、DNSを利用し登録サーバーへPORT-No9001番を使い通信確立(TCP/IP)を行なう。
- 3) 端末は登録サーバーから、個別登録済みの担当となる配信サーバーのIPアドレスを取得。  
(この時点でサーバーに登録をしていないと端末はエラー画面を表示します。)
- 4) 登録サーバーと端末は、FINとACK-FINパケットを送信し合い通信を終了します。
- 5) 3)で取得したIPアドレスの配信サーバーへ通信確立(TCP/IP)を行なう。この接続時に各端末の登録固有情報(緯度・経度・地盤増幅率)を取得します。
- 6) 配信サーバーと端末は、通信終了パケットを送信せずに、通信を持続します。  
・・・通常使用開始・・・
- 7) 約3分に1回、通信確認パケットを送り、配信サーバーとの接続の確認をします。  
(この時に時刻を取得し端末の時刻補正を行ないます。)
- 8) 上記「7」で異常があった場合、今までの通信を終了させ、新規に通信確立を行ないます。

※ 再起動時には上記5)項からの手順になります。

#### (2) 電文受信～報知

通信を維持しているため、サーバーからの緊急地震速報の即時受信が可能になり、端末では電文を受信後、予測震度・猶予時間を演算して報知いたします。

お問合せ先  
(株)アース・キャスト  
電話 03-5805-2571